

令和8年度課題別研修「【幼児教育】一人一人を生かす支援の在り方（保育技術専門講座）」開催要項

- 1 目 的 幼児期における発達や特性に応じた保育を進めるための専門的な講義やグループ協議を通して、幼児に対する支援の在り方を学び、幼児教育の質の向上を図る。
- 2 指 標 幼稚園 実践的指導力（特別支援教育実践力）
教 員 実践的指導力（特別支援教育実践力）
- 3 主 催 文部科学省 愛媛県 愛媛県教育委員会
- 4 期 日 令和8年8月7日（金）
- 5 会 場 愛媛県総合教育センター 大講義室（本館5階）
〒791-1136 松山市上野町甲650番地 TEL 089-963-3111
- 6 対 象 者 公立私立幼稚園教員、公立私立幼保連携型認定こども園教員、小学校教員、特別支援学校幼稚部小学部教員（新任教諭等を除く）
- 7 日 程

時 間	研修内容等	備 考
9:30～9:50	受付	正面玄関
10:00～10:10	開講式、オリエンテーション	大講義室
10:10～11:40	講義 「障害という多様性をいかしたインクルーシブ保育」 愛媛大学教育学部 教授 吉松 靖文	大講義室
11:40～12:00	協議・リフレクション 総合教育センター 指導主事 兵頭 絵理	大講義室
13:00～15:40	グループ協議 「一人一人を生かす支援の在り方」 西条市立河北こども園 園長 飯塚 真理 東温市立重信幼稚園 園長 井手 真理子 愛南町立あいなん幼稚園 園長 吉田 理香 総合教育センター 特別支援教育室長 三原 潤子 指導主事 兵頭 絵理	大講義室
15:50～16:00	閉講式	大講義室

8 連 絡

(1) 事前課題、提出物

受講者は「一人一人を生かす支援の在り方」についての実践事例を、例を参考にA4判用紙1枚にまとめてください。その際、個人情報保護の観点から、園児（児童）が特定できないよう留意してください。封筒の表左下に「幼児教育講座担当者扱い」と朱書きし、愛媛県総合教育センター所長宛に**7部**送付してください。

7月15日（水）必着

〈例〉	↑ 2 cm ↓	○○○○園・校 教諭 ○○ ○○
1 事例に関する題名		
← 2 cm → 2 事例児の性別・年齢・保育歴		（例 男児 4歳 2年保育）
3 事例児の姿		
4 教師の支援		

(2) 講座資料

開催日の3日前までにPlantに掲載します。各自で印刷又はダウンロードして参加してください。センター内のWi-Fiには接続できません。

(3) 講座アンケート

Plantで受講後1週間以内に回答してください。

(4) 持参品

講座資料、筆記用具、事前に提出した実践事例と同じもの6部

9 その他

(1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別な場合を除いて駐車できません。なお、駐車場の入・退場については、東側出入口を利用してください。

(2) 研修にふさわしい服装で参加してください。クールビズを推奨しています。

(3) 昼食は各自で用意してください。業者による弁当販売もあります。

(4) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮）が必要な場合は、事前に申し出てください。

(5) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、総合教育センターのホームページに掲載します。